

今月の泰明 12月

開校140周年・開園65周年 学芸会

11月30日（金）学芸会が行われました。

幼稚園児の「21ぴきのかえる」では、舞台の上でぴよんぴよんはねる21ぴきのかえるたちがかわいらしかったです。

1年生の「おかしなすきな海賊のおかしなおかしなおかしな旅」では、お菓子の好きな海賊達がとてもコミカルで、会場を微笑ましい雰囲気包んでくれました。

2年生の「じゅげむ」では、長い名前をつけられた男の子の生活の様子を面白おかしく演じました。名前を呼ぶ間に踊ってしまうダンスの演出に、会場からたくさん笑いが起きました。

3年生の「少年少女冒険隊」でした。大人達には内緒で、宝物である「光の矢」を探しに出発する少年少女達の物語でした。大きな歌声や一つ一つの表情が物語をいっそう面白くしていました。

4年生の「西遊記」では、天竺を目指す孫悟空と仲間たちの物語を演じました。多くの登場人物、効果音、大道具、照明の演出がどれも凝っていて楽しかったです。

5年生の「魔法をすてたマジヨリン」では、魔女の試験に向けて修行する中で、人間たちの温かい心にふれ、魔法をすてるマジヨリンの物語を演じました。台詞や歌や動きを一人一人が表情豊かな演技で演じました。

6年生の「走れメロス」では、親友との約束を果たすために災難を乗り越えながら走るメロスの物語を演じました。深みのある物語を熱演し、見事な演技でした。

各学年の演技が終わると拍手に包まれました。泰明小学校・泰明幼稚園が一体となった素晴らしい学芸会でした。

